

## 中央大学法学部・法学研究科シンポジウム ～公益財団法人トラスト未来フォーラム協賛～

# 「高齢社会と成年後見・信託 —多摩モデル構築に向けて—」



パネルディスカッションの様相

2018年3月10日、中央大学多摩キャンパスにて、シンポジウム「高齢社会と成年後見・信託—多摩モデル構築に向けて—」が開催されました（法学部・法学研究科主催、公益財団法人トラスト未来フォーラム協賛）。

本シンポジウムは、平成27年度より法学研究科の新たな試みとして始まった社会人向け特別講座（講師：新井誠教授）の受講者が中心となり、Ⅰ部は論文発表、Ⅱ部はパネルディスカッション形式で行われたものです。

当日は多数の皆様にご参加頂き、成年後見・信託制度に対する関心の高さが感じられました。

中央大学では本年度も継続して、公益財団法人トラスト未来フォーラムの援助による信託寄附講座及び本講座の開設を予定されるなど、成年後見や信託制度を学ぶ場が多く提供されております。ご興味ある方はぜひ、参加してみてください。

法学研究科博士後期課程・税理士 福田智子



発表する小川敦史氏



## 登壇者からのメッセージ

### ●小川 敦史氏

埼玉県飯能市役所 I部発表者

本講座を通して、成年被後見制度の諸問題に自治体としてどう取組むべきかが見えた気がします。

### ●松下 睦美氏

埼玉県飯能市社会福祉協議会 I部発表者

講座受講を通して、様々な方々との交流など貴重な体験ができました。

### ●黒田 将司氏

法学研究科博士前期課程 I部発表者

理論・実務・比較法面での議論を通して、成年後見制度への理解がより深まりました。

### ●鷺野 明美氏

健康科学大学健康科学部福祉心理学科准教授 I部発表者

様々な立場の人たちが一緒に学び、議論することで、新しい知見を得られる大変魅力的な講座です。どなたでも気軽に参加できますよ。

### ●何 心慧氏

法学研究科博士後期課程 I部発表者

社会人の方も一緒に参加される授業なので、理論的な知識だけではなく、普段触れない現場などの実務的な状況も聞くことができます。いろいろなことを勉強することができます。

### ●八谷 博喜氏

法学研究科博士後期課程・信託銀行勤務 II部パネリスト

日本の高齢化は他国に例をみない速度で進展しています。自己決定権の尊重は、後見制度、信託制度の真ん中を貫く大切な理念と考えます。年齢も立場も違いますが、みんなで一緒に考えていきたいと思い講座に参加しています。